

Title	編集後記 三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1987
Jtitle	哲學 No.84 (1987. 5) ,p.267- 268
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000084-0267

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

日吉の新緑の見事さには及ばないが、三田でも塾監局の前のあたりに立つと、樹々の種類も豊富なせいか、初夏の夕刻には緑が映えて美しい。新学期も、いつの間にかもう五月半ばである。

その塾監局の改装工事が目下進行している。詳細は知らないが、今後三年をかけて外壁や窓の化粧なおしが行われるようだ。毎日の通り道でもあるし、とりわけヨーロッパの町では日常茶飯事の補修工事がわが国ではほとんどみられない、というよりも好まれないこともあり、日々興味深く見守っている。旧塾監局は大正十二年九月の関東大地震と翌年一月の地震の被害で取りこわされ、そのあとに

大正十四年九月から現在の塾監局の建築工事が始まった由である。竣工は大正十五年九月十五日だから、現在までに約60年余が経過している。設計は旧図書館や第一校舎と同じく曾禰中条建築事務所である。新図書館側の外壁改装はもう終了し、黄褐色の生き生きした色彩が甦った。今日のビルばかりみなれた眼には、壁面の分節やリズムの魅力も見逃せない。外装だけにとどまらず、会議室など内装にも手を加えてもらいたいものである。

本号も無事に刊行の運びとなった。会員の方々のご援助に感謝する次第である。
(前田富士男)

三田哲学会行事報告

1986年

◇4月24日 講演会(新研A会議室、午後4時30分より)

Henryk Skolimowski (アメリカ・ミシガン大学教授)

「Evolution in the Sensitive Cosmos」

◇6月18日 三田哲学会総会及び研究例会(第三会議室、午後4時より)

審議及び承認事項

昭和60年度会計報告(承認)

昭和61年度予算案(承認)

昭和61年度学会活動方針(承認)

研究例会

河合正朝(本塾文学部助教授)

「アメリカにおける日本絵画の収集と研究」

◇7月12日 研究例会（新研A会議室，午後1時より）

藁谷敏晴（徳島大助教授）

「存在論の論理」

内田 満（本塾教職課程センター助手）

「離島教育の規定——御蔵島教育実習訪問指導をして」

◇11月1日 講演会（図書館AVホール，午後1時より）

ダニエル・トゥアソン（フィリピン大学）

「フィリピンにおける心理学の現状」

◇12月4日 シンポジウム（西校舎528，午後1時より）

「都市」発表者／陣内秀信・坂本 勉・宮坂啓造 司会／山岸 健

◇12月17日 研究例会（新研C会議室，午後4時より）

成田和信（文研博士課程）

「道徳判断の普遍化可能性について」

（以上 敬称略）